加治木町木田の田の神

【所　在　地】姶良市加治木町木田
【種　　別】県指定有形民俗文化財
【指定年月日】昭和 43 年３月 29 日

当地域から出る桃木野石を用いており像高 65cm，幅 56cm。衣冠束帯姿の座像型の典型として貴重なものである。

鼻を少し損じているが穏やかな表情で，エイを背中に長く垂らした冠をかぶり，両袂は左右にはねあがっている。両手を前で合せて輪をつくっているが，田の神講のときなど，この輪の中に笏（昔，束帯を着るときに右手にもった細長い板）を差したものと思われる。端正な形の像である。

明和４（1767）年の造立は，県内 40 体ほどの神像型座像の田の神の中では最も古いものである。